

事業一覧

TPPの活用促進、新たな市場開拓の支援(プラス効果の拡大)

1 中小企業等への支援

(単位:千円)

| 施策・事業名 | 概要 | 予算区分 | 事業費 | 担当部局・課室 | |
|---|---|------|----------|---------|---------|
| ゼロ山梨と連携したTPP活用に向けた支援 (ゼロ山梨貿易情報センター負担金) | ゼロ山梨と連携し、中小企業等に対してTPPの活用に向けた相談対応、情報提供等を行うとともに、本県工業製品等の海外における市場開拓に向けた支援を行う。 (ゼロ山梨貿易情報センターの運営費の一部を負担する。) | 当初 | (10,000) | 産業労働部 | 成長産業創造課 |

2 地場産業への支援

| | | | | | |
|-------------------------|--|----|--------|-------|---------|
| 山梨ワイン産地ブランド力強化事業費 | 県産ワインのブランド確立を図るため、ワイン生産者が主体となって首都圏で行うプロモーションイベントへの助成、雑誌でのPRを行う。 | 2補 | 16,170 | 産業労働部 | 地域産業振興課 |
| 山梨ワイン海外プロモーション支援事業費補助金 | 県産ワインのブランド確立を図るため、世界のワイン市場の中心地である英国ロンドン等におけるプロモーション活動に対して助成する。 | 2補 | 22,000 | 産業労働部 | 地域産業振興課 |
| 県産酒海外展開推進事業費 | 県産ワイン、日本酒の海外での販路開拓、ブランド形成を図るため、アジア圏最大級の商談会に出展する。 | 2補 | 6,395 | 産業労働部 | 地域産業振興課 |
| 名水が育む山梨の日本酒PR事業費補助金 | やまなし「水」ブランド戦略と連携し、本県の名水が育む日本酒について、ブランドの確立と消費拡大を図るため、県酒造組合が行うイベントや展示会出展等の取り組みに対し助成する。 | 2補 | 1,600 | 産業労働部 | 地域産業振興課 |
| やまなしジュエリーPR事業費 | ジュエリー産地山梨の認知度やブランドイメージ向上を図るため、PR映像を作成し、消費者向け各種展示会等で情報発信する。 | 2補 | 10,595 | 産業労働部 | 地域産業振興課 |
| やまなしテキスタイルブランディング事業費 | 世界有数のトレンド予測機関との協働により開発した素材をファッション業界で大きな影響力のあるトレンドブックに掲載することにより、県産織物のブランド確立を図る。 | 2補 | 13,128 | 産業労働部 | 地域産業振興課 |
| やまなしテキスタイルブランド化支援事業費補助金 | 県産織物のブランド確立を図るため、組合が行う海外での展示会出展及び国内でのプロモーション活動に対し助成する。 | 当初 | 4,000 | 産業労働部 | 地域産業振興課 |

3 「農産物」「食」をテーマとした誘客促進

| | | | | | |
|--------------------|--|----|--------|-----|-------------|
| 「食」のやまなし情報発信事業費 | 滞在型観光を促進するため、峡北地域において、ホテル・旅館と連携し、県産食材を活用した「食」をテーマに情報発信を行い、本県のブランドイメージを高める。 | 2補 | 24,000 | 観光部 | 観光企画ブランド推進課 |
| 峡東地域ワインリゾート構想推進事業費 | 滞在型観光を促進するため、ワインを中心に、果実や農業景観、温泉など峡東地域の観光資源を活用した観光振興の取り組みに対し助成する。 | 2補 | 2,720 | 観光部 | 観光振興課 |

農林業の競争力強化(マイナス影響の抑制、プラス効果の創出)

(農業)

1 ブランド力の強化、販路拡大

| | | | | | |
|-------------------|--|----|--------|-----|----------|
| 農畜産物輸出拡大施設整備事業費 | 果樹産地の生産基盤を維持するとともに、持続的な発展を図るため、輸出の拡大に必要な共選所の施設整備に対し助成する。 | 2補 | 30,355 | 農政部 | 果樹食品流通課 |
| 農産物加工品魅力発信事業費 | 県産農産物や加工品の販路拡大を図るため、県の認証制度による高品質な農産物等の総合カタログを作成する。 | 2補 | 7,037 | 農政部 | 農産物販売戦略室 |
| やまなし花きブランド力アップ事業費 | 県産花きのブランド力向上を図るため、販売促進に向けた取り組みを行う。 | 2補 | 6,509 | 農政部 | 花き農水産課 |

2 高付加価値化、新たな地域資源の活用

| | | | | | |
|-----------------------|--|----|--------|-----|---------|
| 地域おこし型6次産業化チャレンジ支援事業費 | 農村地域の雇用の確保と所得の向上を図るため、農業者が行う加工品開発の取り組みに対し助成する。 | 2補 | 2,000 | 農政部 | 果樹食品流通課 |
| 地域活性化アグリビジネス推進事業費 | 農村地域の活性化を図るため、農業者等による地域資源を活用した取り組みを支援する。 | 2補 | 3,011 | 農政部 | 農村振興課 |
| ジビエ有効活用推進事業費 | 捕獲したニホンジカを有効活用するため、シカ肉のブランド形成に向けた検討を行う。 | 2補 | 5,565 | 農政部 | 畜産課 |
| 陸上養殖チャレンジ事業費 | 新たな県産魚の産地化、ブランド化を推進するため、陸上養殖の導入に向けた取り組みを行う。 | 2補 | 22,330 | 農政部 | 花き農水産課 |

3 高品質化、低コスト化による産地強化

| | | | | | |
|-------------------|--|----|--------|-----|---------|
| 醸造用ぶどう安定供給体制確立事業費 | 世界に通用するワイン産地の確立に向け、醸造用ぶどうの増産と安定供給を図るため、栽培技術の確立、甲州種栽培の初期費用の助成等の取り組みを行う。 | 当初 | 12,724 | 農政部 | 果樹食品流通課 |
| 醸造用ぶどう産地拡大促進事業費 | 醸造用ぶどうの増産と安定供給を図るため、醸造用甲州種の栽培状況の調査や産地に適した品種を選定するための気象観測調査を行う。 | 2補 | 11,671 | 農政部 | 果樹食品流通課 |

4 担い手確保・育成

| 施策・事業名 | 概要 | 予算区分 | 事業費 | 担当部局・課室 | |
|---------------------|--|------|--------|---------|---------|
| 新 果樹王国やまなし就農支援事業費 | 新規就農者を確保するため、親元就農した農家子弟による規模拡大に必要な機械・施設のリース経費に対し助成する。 | 当初 | 10,000 | 農政部 | 担い手対策室 |
| 新 醸造用ぶどう生産担い手育成事業費 | 醸造用ぶどうの増産と安定供給を図るため、県内外の生産希望者を対象としたセミナーを実施し、生産者の確保を図る。 | 当初 | 665 | 農政部 | 果樹食品流通課 |
| 新 やまなし就農促進PR事業費 | 農業・農村の維持発展のため、多様な担い手の確保のに向けた取り組みを行う。 | 2補 | 25,408 | 農政部 | 担い手対策室 |
| 新 やまなしふるさと農園活動支援事業費 | 都市農村交流を促進するため、農業や農村資源を活用した企業の社会貢献活動や社員研修を受け入れる取り組みに対し助成する。 | 2補 | 10,000 | 農政部 | 担い手対策室 |

5 農地の有効活用、農業基盤整備

| | | | | | |
|-----------------------------|---|----|-----------|-----|-------|
| 新 農地利用最適化交付金 | 農地利用の最適化のため、農業委員及び農地利用最適化推進委員の活動に対し助成する。 | 当初 | 33,500 | 農政部 | 農政総務課 |
| 畑地帯総合整備事業費(TPP対策分) | 畑地帯におけるかんがい排水・農道等の基幹事業とこれに関する農地保全・客土等の付帯事業を行う。 | 2補 | 1,656,647 | 農政部 | 耕地課 |
| かんがい排水事業費(TPP対策分) | 農業における土地利用の高度化、水利用の安定と合理化を図るため、基幹農業用排水路施設の整備を行う。 | 2補 | 251,000 | 農政部 | 耕地課 |
| 耕作放棄地解消・発生防止基盤整備事業費(TPP対策分) | 基盤整備を契機とした耕作放棄地解消・発生防止の手法を確立することにより、地域の取り組みを支援する。 | 2補 | 100,400 | 農政部 | 耕地課 |
| 農業生産基盤整備関連事業一式(重点投資枠) | 農業の体質強化に向け、ほ場や農道、農業用施設等の基盤整備を推進する。 | 当初 | 503,423 | 農政部 | 耕地課 |

(林業)

6 県産材等の需要拡大と生産性の向上

| | | | | | |
|-------------------|--|----|---------|-------|---------------|
| 新 CLT工法導入実践事業費 | 県産材の利用促進を図るため、CLTパネル供給体制調査や技術研修等を開催し、CLT工法の導入を推進する。 | 当初 | 2,867 | 森林環境部 | 林業振興課 |
| 新 カラマツ種苗木育種費 | 良質な造林用カラマツを安定的に供給するため、不足しているカラマツ種子の採取に向けた取り組みを行う。 | 当初 | 6,295 | 森林環境部 | 森林整備課 |
| 新 特用林産物産地化販路拡大事業費 | クロアワビタケやダイオウなど新たな特用林産物の産地化や販路拡大を図るため、新品種登録やアドバイザーによる販売方針の指導等を実施する。 | 当初 | 2,125 | 森林環境部 | 林業振興課 |
| 路網整備関連事業一式(重点投資枠) | 生産性の向上を図るため、林道や作業道などの路網整備を推進する。 | 当初 | 202,434 | 森林環境部 | 県有林課 治山林道課 |
| 森林、路網整備関連事業一式 | 生産性の向上を図るため、間伐などの森林整備や作業道などの路網整備を推進する。 | 2補 | 111,000 | 森林環境部 | 森林整備課 県有林課 |

7 担い手確保・育成

| | | | | | |
|--------------|---|----|--------|-------|-------|
| 森林整備担い手対策事業費 | 林業労働に従事する者の福祉の向上、養成及び確保を図るため、振動障害検診の受診料や、高度技能資格取得のための講習受講料等に対し助成する。 | 当初 | 13,152 | 森林環境部 | 林業振興課 |
|--------------|---|----|--------|-------|-------|

TPPについての正確な情報収集・情報提供(県民・関係者の不安の払拭)

1 情報収集・情報提供の強化、関係団体との連携

| 施策・事業名 | 概要 | 予算区分 | 事業費 | 担当部局・課室 | |
|------------------|--|------|-----|------------|--|
| 国からの情報収集、国への要望活動 | 国等からの正確な情報収集に努めるとともに、国による情報提供と対策措置の充実を引き続き要望していく。 | - | - | 各部局 | |
| 関係団体との意見交換、連携 | 関係団体と随時意見交換を行うなどTPPに関する声を丁寧に聞き、関係者の意見・要望の把握と不安の払拭に努める。 | - | - | 各部局 | |
| TPP相談窓口の設置 | 関係機関と連携し、TPPに関する県民からの質問、相談に対応する窓口を設置する。 | - | - | 知事 政策局等 | |

2 食品の安全・安心に関する情報提供、相談体制の整備

| | | | | | |
|---------------------------|--|---|---|-----------|-------------|
| 食品安全に関するリスクコミュニケーションの推進 | 食品の安全・安心に関する情報を県民に積極的に提供するため、食の安全・安心を語る会や県政出張講座等を実施する。 | - | - | 企画 県民部 | 消費生活 安全課 |
| 食品安全110番による相談や情報への対応 | 消費生活安全課内に設置している「食品安全110番」を窓口として、職員が、食品の表示や安全性等に関する県民からの相談や情報に対応する。 | - | - | 企画 県民部 | 消費生活 安全課 |
| やまなし食の安全・安心ポータルサイトによる情報提供 | やまなし食の安全・安心ポータルサイトにより、食の安全・安心に関する情報を提供する。 | - | - | 企画 県民部 | 消費生活 安全課 |

予算額計 3,140,726千円